

付託事件等審査結果報告

平成25年10月9日

薩摩川内市議会市民福祉委員会
委員長 江口 是彦

1 委員会の開催日

10月1日、2日（2日間）

2 付託事件及び審査結果

(1) 議案第119号 決算の認定について（平成24年度薩摩川内市一般会計歳入歳出決算）のうち本委員会付託分

本決算は、「一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出しがなされているが、それでも国保税が高すぎる。厳しい財政状況にあることは理解するが、一般会計からの繰出しが十分でない」という反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

ア 川内汚泥再生処理センターについては、管理状況を定期的に把握し、問題となる事案が生じた場合は、速やかに報告されたい。

イ 川内クリーンセンターの最終処分場については、今後も延命化を図りつつ、早急に新たな最終処分場の建設に向けて取り組まれない。

ウ 一般廃棄物最終処分場については、地域住民が安心して生活できるよう管理状況等を周知されたい。

エ 交通災害共済は、掛金が低額で見舞金が支払われる制度であることから、市民への広報にも積極的に取り組み、加入率の向上に努められたい。

オ 住民基本台帳カードの交付については、市広報紙やFMさつませんだいによる広報等で、一定の周知は図られているが、引き続き周知に努められたい。

カ 成年後見センターについて、早急に設立を検討され、本県におけるモデル的なセンターとなるよう取り組まれない。

キ 子ども手当の重複払いについては、今後、同様の事案が発生しないよう事務処理に努められたい。

ク 児童扶養手当の不正受給が発生しないよう、引き続き受給者の実態調査に努められたい。

(2) 議案第129号 決算の認定について（平成24年度薩摩川内市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算）

本決算は、認定すべきものと決定した。

なお、審査の過程において、国保税の収入未済額が多額になっていることから、今後も収納率の向上に取り組まれない旨の要望が述べられた。

- (3) 議案第130号 決算の認定について（平成24年度薩摩川内市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計歳入歳出決算）

本決算は、認定すべきものと決定した。

なお、審査の過程において、医師等の確保については、非常に厳しい状況が続いているが、引き続き確保に努められたい旨の要望が述べられた。

- (4) 議案第131号 決算の認定について（平成24年度薩摩川内市介護保険事業特別会計歳入歳出決算）

本決算は、「誰でも必要な介護サービスを受けられる制度にしていくべきであるが、現行制度はそういう点から逆行している」という反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

- (5) 議案第132号 決算の認定について（平成24年度薩摩川内市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算）

本決算は、認定すべきものと決定した。